

受け継がれる魂

道

我々世代がまちづくりを自分事とし、まちのビジョンを創造し、提言、行動することが高齢化社会を生き抜くまちのちからとなるはずだ。

また、急速に進む少子化、核家族化に伴い、次世代を担う子ども達が故郷の魅力を知る機会が減少し、世代間交流が失われつつあります。

我々は地域の責任世代として、まず、子ども達に生まれ育った故郷の魅力を伝え、故郷の宝を発掘し、地域間

59年もの間、いかに外部環境が変わろうとも我々の先人は尾道のまちづくり、ひとつづくりに貢献され、輝かしい実績を築いてくれました。

長きもの間、地域社会で必要とされてきたからこそ今、我々がJC運動を行えることにまず感謝の気持ちをもち、責任と自覚を持って行動しましょう。

我々の故郷である尾道は、北前船の寄港地として栄え、現在においても多大な影響を残しております。古くからの町並みや海、山、島の景観にも恵まれ、2015年3月にはしまなみ海道及び尾道松江線が全面開通され瀬戸の十字路として益々多くの人々が国内だけでなく海外からも訪れることが期待されます。



2015年度理事長
本多 隆士

しかし、時代の流れとともに資本・資源・活動が首都圏一極集中となり、尾道に限らず日本の地方都市では今後、人口減少・高齢化社会の時代となり、我々世代が地域社会においても重要な責務を担っていかねばなりません。

若い力は、まちのエネルギー・活性化に必要不可欠です。

我々世代がまちづくりを自分事とし、まちのビジョンを創造し、提言、行動することが高齢化社会を生き抜くまちのちからとなるはずだ。

また、急速に進む少子化、核家族化に伴い、次世代を担う子ども達が故郷の魅力を知る機会が減少し、世代間交流が失われつつあります。

我々は地域の責任世代として、まず、子ども達に生まれ育った故郷の魅力を伝え、故郷の宝を発掘し、地域間

本年度は尾道青年会議所が11年ぶりに広島ブロック大会を主管致します。広島県内12LOMが引き継いできた魂（こころ）を重んじ、会員間・OB特別会員の皆様との絆を深め、尾道のちからを結集し、尾道青年会議所らしいおもてなしを追求し、地域間交流・世代間交流の絆を深めましょう。

青年会議所の最大の特徴は40歳で卒業を迎えることです。20〜30代の限られた時間の中のまちづくり、ひとつづくりを同じ志を持つ仲間と一緒に行うことができることは一生の財産となるはずだ。

だからこそ無駄にしないためにも活動・運動の本質を皆が共有し、量より質を、ハードルを下げることなく、深みのある議論を通じ、会員全体で同じベクトルに向かって取り組んでいきたいと考えます。

交流を進めていくことがグローバル化・首都圏一極集中が加速する時代の地域への責任ではないかと思っています。

尾道青年会議所は2010年代の活動指針において、『イノベーションを起こそう』というビジョンを掲げております。

イノベーションを起こすためにもまずは、過去を知ることが未来を創造していく第一歩ではないでしょうか？過去を知り、現状を鑑み、考えることを怠けず、新しい道を創造していこうではありませんか。



(記事：井上智仁)

1月4日(日)、正副理事・事務局メンバーが艮神社にて初詣に行っていました。当日は冷えましたが初詣にふさわしい快晴の天候で滞りなく終えることができました。2015年度スタートを全員で再確認し魂（こころ）を一つにしました。

2015年度尾道青年会議所の事業が事故なく無事に、またみんなが笑顔になり最高の一年になりますように！

初詣



ブロック大会実行特別委員会

● テーマ「こころの継承」

皆様、明けましておめでとうございます。本年度、ブロック大会実行特別委員会の副実行委員長を仰せつかりました川崎と申します。広島ブロック大会が、11年ぶりにこの尾道で開催されることになりました。

このブロック大会の企画・運営を中心に担当致します。県内の12LOM、ならびに諸先輩から引き継がれたこの大会を成功すべく、委員会メンバーの皆さんと共に、記憶に残る最高の大会になるよう邁進していききたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

副実行委員長 川崎 耕平



地域教育実践委員会

● テーマ「心意気」

明けましておめでとうございます。本年度、地域教育実践委員会の委員長を務めます。島田と申します。事業を組み立てていく中で、テーマである『心意気』を自ら出していけるよう頑張りたいと考えています。

そして自分自身、メンバーの皆様と共に成長していけたらと思っています。

委員会メンバー、一丸となって精一杯取組んで参りますので、一年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

委員長 島田 元太



未来ビジョン創造委員会

● テーマ「本気の一步」

皆様明けましておめでとうございます。本年度地域ビジョン創造委員会 委員長を仰せつかりました、吉原です。1年間どうぞよろしくお願い致します。

尾道に生まれ、育った私たちが、本気になって1歩ずつ未来に向かって歩み続けられれば、おのずと明るい豊かな社会が実現できると考えております。

最後に、皆様には1年間お願いごとやご迷惑をおかけすることがあると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

委員長 吉原 敏兼



総務広報委員会

● テーマ「行動せよ」

明けましておめでとうございます。総務広報委員会の委員長を仰せつかりました井上と申します。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます！縁の下の力持ちとして総務のやるべきことをしっかり務め、2015年が各メンバーにとって、また自分にとって最高の年となりますように！

そして今年のテーマ「行動せよ」にあるように先人たちが創り上げてきた道に我々の活動の歴史を刻みたいと思います。微力ではありますが精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

委員長 井上 智仁

編集後記

みなさん去年の安倍理事長のテーマ「輝き」はいかがでしたか？輝けましたでしょうか？昨年の総務広報委員会三委員長は本当に素晴らしいJCライフにいただきました。

今年は総務広報委員会井上が担当いたします。去年の記事に恥じることないよう精いっぱい知恵を絞って、新たな道を創造できるようにJCライフを発行していきますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

本多理事長率いる2015年 尾道青年会議所 テーマ「道」スタートです！

“道” 2015年度 委員長あいさつ



地域交流委員会

● テーマ「輪」

新年明けましておめでとうございます。本年度、地域交流委員会の委員長を仰せつかりました田中です。

当委員会のテーマ「輪」のもと、人と人とのつながりを大切に委員会メンバーの皆様と共に笑い、楽しみ、成長できるような委員会にしていきたいと思っています。

個人的にも委員長として、また人として成長していきたいと思っています。皆様どうぞ一年間よろしくお願い致します。

委員長 田中 良幸



ビジネス開発委員会

● テーマ「人との出会いと転換期」

本年度ビジネス開発委員会の委員長を務めさせていただきます宮坂です。

今、自分自身、仕事で汗を流し努力したことが形となり青年会議所の委員長という立場が出来る環境に感謝します。

今年は自分の転換期として大きく動く年になりそうです。楽な道ではなく、常にいつも厳しい道を選び、そこから切り開くことは今後の人生に大きな経験になると考えます。

皆様どうぞよろしくお願い致します。

委員長 宮坂 勇磁



会員拡大委員会

● テーマ「数は力」

新年明けましておめでとうございます。今年は16名という非常に多数の卒業生を抱える中、会員拡大委員会の委員長という大きな役目を頂き、少し緊張感のある年末年始を迎えました。今年一年終わった時に、うまくいったと言えるような成果を残すべく、精一杯一年を過ごそうと思います。

まずは1つ1つの小さな日常を大切に新しい仲間を迎えるべく、努力と工夫を惜しまず一丸となって、目標達成に向けて走り抜きたいと思っています。

委員長 武田 大俊



事務局長

皆様、明けましておめでとうございます。本年度、事務局長を仰せつかりました池田憲泰です。セクレタリー、拡大委員長を経ての事務局長ということでプレッシャーもひしひしと感じておりますが、池田専務理事、徳永渉外局長、今岡セクレタリー、中司セクレタリー、大西セクレタリーとともに本多理事長のもと、みんなが「事務局っていいな」と思えるような楽しい事務局を目指します。最後に皆様にはお願いごとをする場面が多々あるとは思いますが、この一年間、どうぞよろしくお願い致します。

事務局長 池田 憲泰

福井会長年頭挨拶



尾道青年会議所シニアクラブ
会長 福井 弘

明けましておめでとうございます。
平成27年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

シニアクラブの運営には、いつも力強い御支援・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年、シニアクラブには、11名の方々に入会をいただきました。よろしく御願ひ致します。

この度の衆議院選挙で、国民の信を受けたアベノミクスの本質は、需要創造政策であります。スピードをあげて思い切った断行していただき、日本の明るい未来に、確かな道筋をしっかりと示していただけることを期待したいと思います。

政府が最重要課題に掲げた地方創生戦略「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、地方の自主性を重んじており、高く評価出来ませんが、大変困難な課題で、簡単には解決出来ません。解決の為には、地方に大きな責任が生じますが、今年の尾道は、尾道く松江線が開通し、瀬戸内の十字路と

しての整備も完了し、戦後70年という節目の年、この機会を我々はチャンスとし、政・経・市民、力を合わせ、未来に向かって希望が持てる尾道の実現に向けテークオフする年にしたい。それを確かなものにする為には、次代を背負う青年経営者の集いである尾道青年会議所の皆さんに、どんな新しいアイデアをいただきたいと思ひます。元気な尾道になるには、大企業と中小企業・小規模企業が共生する街づくりを基本にしなければなりません。商港都市らしく、中小企業・小規模企業が元気な尾道を創る主役になりたいものです。

記念すべき節目の本年、11年振りに広島ブロック大会が現役、シニアそれぞれの集いとして、尾道で開催されます。久し振りに元気な尾道を観ていただけたらと思ひます。シニアクラブの皆様にも、力強い御支援・御協力を御願ひします。

昨年の尾道青年会議所は、安部理事長を中心にイベントの多かった尾道にあって、しっかりと輝きを放ち、充実した活動をされたと思ひます。御苦勞様でした。

今年は、本多理事長が道をテーマにJC活動をされます。尾道の明るい未来へ通じる道をしっかりと敷いていただきたいと思います。

今年は、現役とシニアクラブが協働することです。尾道にとっても青年会議所にとっても、充実したすばらしい年になる様、祈念し、年頭に当たっての挨拶にさせていただきます。

卒業例会



幡中 幹生 先輩

高橋 司 先輩

小林 輝久 先輩

山根 浩揮 先輩

細木 豪 先輩

中浜 聖登 先輩

檀上 貴晴 先輩

濱本 純郎 先輩

高橋 大介 先輩

川辺 貴久 先輩

永井 太貴 先輩

12月16日(火)、尾道国際ホテルにて2014年度最後の事業となる12月卒業例会が執り行われました。テーマを『輝きの軌跡』として、ここから、意気揚々と、11名の卒業生の皆様の入会から卒業される今日までの歩んでこられた軌跡を振り返り残してくれたものを胸に刻み込み受け継いでいくこと、そして卒業生の皆様が、また現役の私たちが新しい明日へ向かって意気高く進んでいけるようにと思ひ2014年度総務広報委員会が設営に当たらせていただきました。

当日は多くの現役会員、OB・特別会員の皆様にご参加いただき盛大に卒業生を送り出すことができました。ご参加いただいた皆様に改めて御礼申し上げます。

私自身、卒業生に皆様のJC活動の軌跡をたどり拝見し、その言葉や輝かしい姿にふれることができとても楽しく充実した準備期間、そして卒業例会となりました。

高橋大介先輩、細木豪先輩、山根浩揮先輩、小林輝久先輩、濱本純郎先輩、高橋司先輩、檀上貴晴先輩、永井太貴先輩、中浜聖登先輩、幡中幹生先輩、川辺貴久先輩、ご卒業誠にありがとうございました。皆様の更なる飛躍とご活躍を現役一同祈念致しております。これから歩まれる新しい道も、意気揚々と！

(記事：2014年度 総務広報委員会 三谷彰紀)

理事長新年のご挨拶



第58代理事長
本多 隆士

本年、一般社団法人尾道青年会議所は「道へ受け継がれる魂(こころ)」というテーマを掲げスタート致しました。長きもの間、地域社会で必要とされてきたからこそ今、我々がJC活動を行えることにまず感謝の気持ちを持ち、責任と自覚を持って行動して参ります。本年度は、広島県内の青年会議所の取り組みとして尾道青年会議所が広島ブロック大会を主管致します。県内12の青年会議所が引き継いできた魂(こころ)を重んじ、尾道らしいおもてなしを追求し、地域間交流・世代間交流の絆を深めていきます。まちづくり、ひとづくりを他人事ではなく己のものとし、自らが率先して行動する、次への一步を今踏み出します。

本年、一般社団法人尾道青年会議所は「道へ受け継がれる魂(こころ)」というテーマを掲げスタート致しました。長きもの間、地域社会で必要とされてきたからこそ今、我々がJC活動を行えることにまず感謝の気持ちを持ち、責任と自覚を持って行動して参ります。本年度は、広島県内の青年会議所の取り組みとして尾道青年会議所が広島ブロック大会を主管致します。県内12の青年会議所が引き継いできた魂(こころ)を重んじ、尾道らしいおもてなしを追求し、地域間交流・世代間交流の絆を深めていきます。まちづくり、ひとづくりを他人事ではなく己のものとし、自らが率先して行動する、次への一步を今踏み出します。

クリスマス会

〜終章(エピソード)〜

12月7日(日)グリーンヒルホテル尾道にてクリスマス会が開催されました。

まずは、オープニングを飾ったのは新入会員とベテラン2人による「ようかい体操」子供たちの心を掴み、会場からは拍手が沸き起こっていました。

そして、マジシャン伝々氏のマジックショー！大人から子供向けまで、幅広いマジックで笑い声と拍手で大盛り上がり！サンタ登場も大変ユニークでたくさんの子供もプレゼントに喜ぶ姿を見て、私も子供のころクリスマス会に行くのが楽しかったなと昔を思い出しました。

最後はお祭り屋台コーナーで、ヨーヨーすくい、スーパースターボールすくい、綿菓子、くじ引き、かたぬきと、屋台コーナーも大盛況ですべて完売しました。お父さん、お母さんたちも昔を思い出し必死にご家族で「かたぬき」をされている姿が印象的でした。御調がなほ1米も美味しいと好評で総じて、楽しんでいただけたと確信しております。



JCMメンバーとご家族様の笑顔があふれる楽しい夜となりました。ありがとうございました。

(記事：2014年度 JAYCEE 交流推進委員会 福田隆一)